令和８年１１月

市川市非常変災時（台風、地震等）における学校等の対応について

市川市では非常変災時（台風、地震等）における学校の対応につきまして、近年の予測困難で大規模な自然災害の発生状況を踏まえ、下記のとおりといたします。

気象に関しては、市内全域での対応を基本とし、下記の表の基準に沿うとともに交通機関等の状況によって「休校」や「登校を遅らせる」等の対応をとります。

また、地震への対応では、「震度5弱」を観測した時点で原則「引渡し」といたします。

１　気象について

（1）登校前の対応　※下記の災害情報の発令が予想される場合は、前日までに判断を行う場合があります。

全ての学校が対象 … 千葉県北西部（市川市全域）に、下記のいずれか一つでも発表継続中の場合の対応

災害情報	登校の対応について
特別警報 暴風、暴風雪、大雪、レベル5大雨	午前6時の時点で、左記の情報がいずれか一つでも発令されている場合 （1）学校からの連絡があるまで「自宅待機」 （2）午前7時までに、緊急連絡メールで各家庭に向けて「休校」「登校を遅らせる」等の対応を連絡 ※レベル3大雨警報の場合は、その後に予想される気象状況によっては、上記対応を取ることもあります
危険警報 暴風、暴風雪、大雪、レベル4大雨	
警報 暴風、暴風雪、大雪	

一部の学校が対象 … 対応がある場合は各学校から連絡があります

災害情報	登校の対応について
特別警報 レベル5氾濫、レベル5土砂災害、レベル5高潮	午前6時の時点で、左記の情報がいずれか一つでも発令されている場合 （1）対応がある場合は、学校からの「自宅待機」の連絡 （2）午前7時までに、緊急連絡メールで各家庭に向けて「休校」「登校を遅らせる」等の対応を連絡
危険警報 レベル4氾濫、レベル4土砂災害、レベル4高潮	
警報 レベル3氾濫、レベル3土砂災害、レベル3高潮	
避難指示	

※学校からの連絡がない場合でも、安全確保を最優先として、各ご家庭の判断で登校を遅らせたり、休ませたりするなどの対応を認めております。

※「臨時休校」の場合、その学校に関係する放課後保育クラブ、放課後子ども教室も「閉所」となります。

※「市内一斉休校」の場合、ふれんど市川、ふれんど南行徳も「閉所」となります。

※前日から、又は午前6時の時点で「警報」が発令されている場合は、朝の諸活動（部活動を含む）は中止となります。

※市立幼稚園についても、上記の対応に準じます。

（2）登校後の対応

災害情報（氾濫、大雨、土砂災害、高潮）	学校の対応例
レベル５特別警報	校内安全確保（安全な上層階へ留まる等）
レベル４危険警報	学校待機、安全な場所への避難、保護者への引渡し
レベル３警報	部活動等の中止、下校方法検討、下校時刻の変更

課業時間内に上記の情報が発令された場合は、児童生徒の安全確保を最優先とし、災害レベルや各学校・地域の状況に応じて上記対応例を基本とする適切な措置をとります。

２　地震について

震度	学校の対応について
震度5弱 **（千葉県北西部）**	（1）課業時間内で「震度5弱」を観測した時点で、「学校で待機」し「引渡し」を基本として対応 （2）課業時間外で、登校前に「震度5弱」を観測した時点で、児童生徒は「自宅待機」とし、学校から緊急連絡メールで対応を連絡